

問 老朽空家除却費補助金について。

答 平成28年度は3件の助成で、下仁田地区が2件、西牧地区が1件だった。

問 下仁田南牧医療事務組合の負担金の決算額は当初予算と同額か。

答 3月補正で765万6千円増額した。

問 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合看護専門学校負担金702万円の決算額だが、下仁田町民は在籍しているか。

答 平成28年度の実績では、在籍数85人のうち3人が下仁田町に在住し、下仁田厚生病院に6人勤務している。

問 家族介護慰労金について。

答 要介護4または5に相当する状態が1年以上継続し、基準期間内でショートステイ及び入院等によ

り在宅生活を離れた期間が通算100日を超えない人が対象になる。

問 増額を考慮してもらえないか、8万円は少ないのでは。

答 今後検討したい。

問 ぐんま緑の県民基金事業について、西野牧黒川地区で伐採を行っているが、現地の様子を見ると、伐採した木が河川敷に放置されている状況であるが、対策は。

答 当該伐採木の搬出について、当事業で対応可能か県に照会したところ、補助項目における「管理」の一環として対象になるとの回答を得ている。

問 都市計画基金について説明を。

答 都市計画基金の活用は県知事の認可を受ける必要がある。町の都市計画に定められた都市計画施

設は山際・吉崎・青岩の3公園であり、更新・改良にも認可・承認が必要である。

これからの計画としては県の認可・承認を受けて都市公園施設整備に基金を使用させていた、できたいと考えている。

◆平成28年度下仁田町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

問 下仁田厚生病院での人間ドックの収容人数は。

答 日帰り171人、泊16人、計187人。

問 病院の良好な経営にもつながるので収容人数を増やしていくように病院と協議してほしい。

◆平成28年度下仁田町水道事業会計利益の処分及び決算認定について

問 現在の余剰の水

が何トンくらいあるのか。今後、供給が増えても対応できるか。

答 道平ダム水利権分は青岩取水塔から取水している。水利権では1日3千トン取水できるが、現在は1日1500トン以下で取水している。

取水量が少ない理由は、取水塔からのポンプアップ等に電気がかなり掛かるためです。

◆平成28年度下仁田町ガス事業会計利益の処分及び決算認定について

問 ガス事業は民間企業への譲渡が検討されているが、企業債の残はどのように対応するのか。

答 ガス事業が民間企業へ譲渡された場合、企業債の残は、ガス事業が譲渡された時点で一括返済することになる。



茂原会長と堀口会長から織田澤県議会議長へ伝達

「ぐんま緑の県民税」継続に関する要望書提出

9月22日、群馬県庁において、甘楽郡町村会と甘楽郡町村議会議長会で、群馬県知事・群馬県議会議長宛てに、平成31年度以降も引き続き「ぐんま緑の県民税」を継続されるよう要望書を提出した。